

【ファンドの特色】

- * 当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主に新興国の公社債に実質的に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。
- * 当ファンドは、2つのファンドに投資するファンド・オブ・ファンズの形態で運用します。
現地通貨建て新興国債券ファンド ウェスタン・アセット・ローカル・マーケッツ・ボンド・ファンド…… 90%以上 <以後「新興国債券ファンド」と呼びます>
 主として新興国の国・企業等が発行する現地通貨建ての公社債に投資するファンドです(アイルランド籍)
- * **LM・米国短期投資適格債マザーファンド…… 10%未満** <以後「米ドル建て短期公社債ファンド」と呼びます>
 主として米国の国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券等に投資します。主に、余剰キャッシュ運用部分として活用いたします(国内籍)
- * 当ファンドは、為替ヘッジを行わないため、基準価額および分配金は為替相場の変動の影響を受けます。
- * 当ファンドは、組入債券の利子収入や売買益・評価益を原資として、基準価額の水準を勘案しながら、毎月分配を行うことを目指します。また分配原資が少額の場合には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。
- * 買付・解約のお申込みは、原則として毎営業日(ダブリンの銀行の休業日およびニューヨークの銀行の休業日を除く)の午後3時まで受け付けます。
- * 決算は月1回(原則毎月8日)とし、毎決算日(休業日の場合は翌営業日)に収益分配方針に基づき収益を分配を行います。



【基準価額及び純資産総額(分配金落ち後)】

基準価額	7,220円	純資産総額	約8億円
------	--------	-------	------

【基準価額の騰落率(分配金込み)】

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-2.89%	-1.49%	-9.00%	-0.87%	-	-9.48%

市場に広く認知されているベンチマークで、当該ファンドのリスク特性を正確に反映できる指標が存在しないため、現状では、当該ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

【ファンドのお申込み不可日の一覧】

【ダブリンおよびニューヨークの銀行休業日一覧(至2010年12月末)】

2010年11月11日(木)	ベテランズ・デー(復員軍人の日)
2010年11月25日(木)	感謝祭
2010年12月24日(金)	クリスマスイブ
2010年12月27日(月)	クリスマス
2010年12月28日(火)	聖ステーブンス・デー

上記は作成日時時点で認識されている休業日ですが、将来において変更される場合もあります。

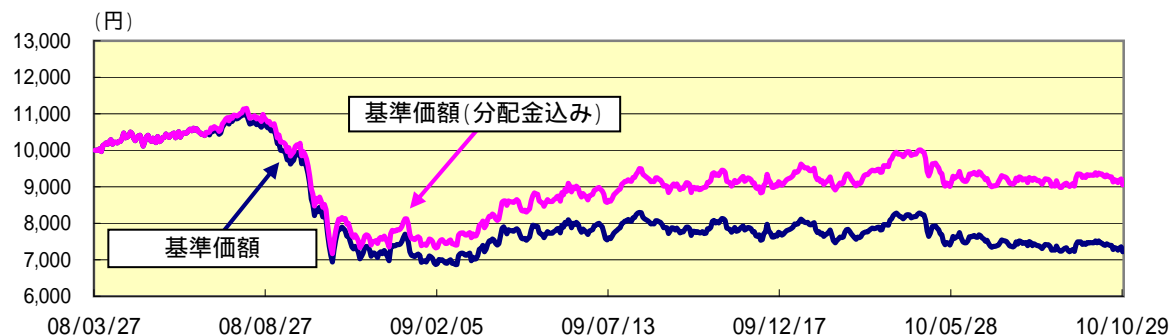
【ポートフォリオの概略】

新興国債券ファンド比率	98.6%	加重平均最終利回り ^{*1}	6.84%
米ドル建て短期公社債ファンド比率	0.6%	平均格付け ^{*1,2}	BBB
現金等	0.8%	デュレーション ^{*1}	3.04年
組入銘柄総数 ^{*1}	25	設定日	2008/3/27

*1 新興国債券ファンド

*2 平均格付けは、投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。

【基準価額の推移】



- * 上記グラフは、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- * 基準価額は信託報酬控除後のものです。
- * 分配金込みの基準価額は、税引前分配金を再投資(複利運用)したと仮定して、委託会社が算出したものです。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の正確性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

【分配実績】

基準日	分配額*	基準日	分配額*	基準日	分配額*
		2009年1月8日	80 円	2010年1月8日	50 円
		2009年2月9日	80 円	2010年2月8日	50 円
		2009年3月9日	80 円	2010年3月8日	50 円
		2009年4月8日	80 円	2010年4月8日	50 円
		2009年5月8日	80 円	2010年5月10日	50 円
		2009年6月8日	80 円	2010年6月8日	50 円
2008年7月8日	80 円	2009年7月8日	80 円	2010年7月8日	50 円
2008年8月8日	80 円	2009年8月10日	70 円	2010年8月9日	50 円
2008年9月8日	80 円	2009年9月8日	60 円	2010年9月8日	35 円
2008年10月8日	80 円	2009年10月8日	60 円	2010年10月8日	35 円
2008年11月10日	80 円	2009年11月9日	60 円	2010年11月8日	円
2008年12月8日	80 円	2009年12月8日	50 円	2010年12月8日	円
分配金合計額	480 円	分配金合計額	860 円	分配金合計額	470 円
			分配金累計額	1,810 円	

* 一万口当たりの分配金額(税引前)。分配金累計額は、設定来の累計額です。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

【新興国債券ファンドの保有上位10銘柄】

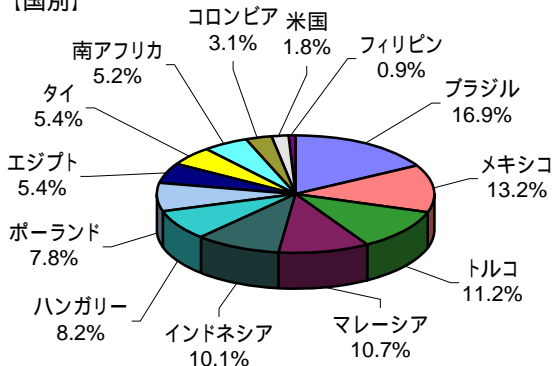
	銘柄名	クーポン %	償還日	国	通貨 ¹⁾	信用格付け ²⁾		利回り (%)	デュレーション	組入れ比率
						S&P	Moody's			
1	ブラジル国債	10.000	2012/01/01	ブラジル	ブラジルレアル	BBB+	Baa3	11.59	1.04	16.1%
2	メキシコ国債	8.000	2015/12/17	メキシコ	メキシコペソ	A	Baa1	5.62	4.22	10.4%
3	トルコ国債	14.000	2011/01/19	トルコ	トルコリラ	BB+	Ba2	7.29	0.25	6.3%
4	インドネシア国債	11.500	2019/09/15	インドネシア	インドネシアルピア	BB+	Ba2	7.28	5.96	5.5%
5	ハンガリー国債	6.000	2012/10/24	ハンガリー	ハンガリーフォリント	BBB-	Baa1	6.14	1.81	5.4%
6	ポーランド国債	5.250	2013/04/25	ポーランド	ポーランドズロチ	A	A2	4.83	2.24	4.7%
7	マレーシア国債	4.240	2018/02/07	マレーシア	マレーシアリンギット	A+	A3	3.72	6.24	4.7%
8	トルコ国債	16.000	2012/03/07	トルコ	トルコリラ	BB+	Ba2	5.75	1.22	4.3%
9	インドネシア国債	12.000	2011/09/15	インドネシア	インドネシアルピア	BB+	Ba2	5.42	0.83	4.1%
10	エジプト国債	0.000	2010/12/07	エジプト	エジプトポンド	BBB-	Ba1	8.35	0.11	3.9%

*1 米ドル建て債券に関しては、新興国現地通貨の動きに連動して価格が変動する債券を含みます。

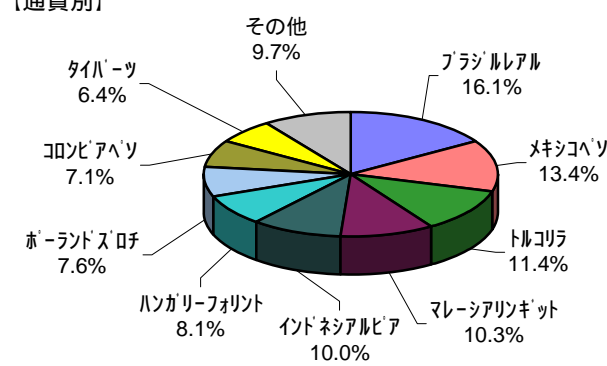
*2 上記国債について格付け開示がない場合には、自国通貨建て長期債格付けを記載しております。

【新興国債券ファンドの資産構成 / タイプ別】

【国別】

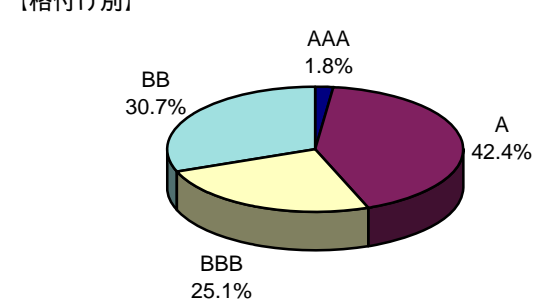


【通貨別】



* 米ドル建て債券に関しては、新興国現地通貨の動きに連動して価格が変動する債券を含みます。

【格付け別】



* 格付け別の資産配分はS&P社、ムーディーズ社およびフィッチ・レーティングス社のうち高い方の格付けで算出・作成しています。

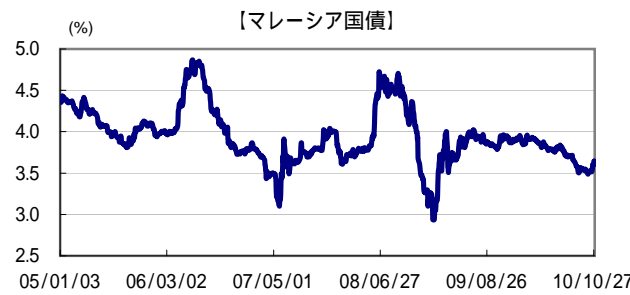
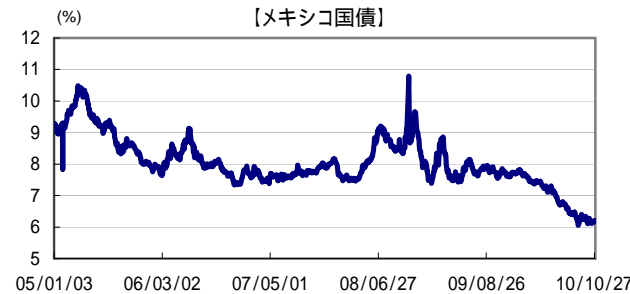
* 上記3社の格付けが付与されていない債券については、ウエスタン・アセットが独自に付与する格付けで集計しています。

* 資産配分は、将来において変更されることがあります。

(注: 国別、格付け別の資産配分は投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。)

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

当月の市場動向 【金利】



【各国国債利回り】

	2010/9/28	2010/10/27	金利差
ブラジル国債	11.64%	11.68%	0.04%
メキシコ国債	6.11%	6.20%	0.09%
トルコ国債	8.26%	7.73%	-0.53%
マレーシア国債	3.51%	3.64%	0.13%
インドネシア国債	8.10%	7.89%	-0.21%
ハンガリー国債	6.59%	6.85%	0.26%
ポーランド国債	5.18%	5.29%	0.11%
エジプト国債	8.43%	9.39%	0.96%
タイ国債	3.01%	3.10%	0.09%
南アフリカ国債	7.68%	7.83%	0.15%
米国10年債	2.47%	2.72%	0.25%
欧州(独10年債)	2.25%	2.57%	0.32%

【新興国債券市場】

エマージング債券市場の動きを示すJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・デバースィファイドの利回りは、前月比変わらずの6.28%となりました。

トルコでは、米格付け会社ムーディーズが、同国の自国通貨建ておよび外貨建て国債の格付け見直しを「安定的」から「ポジティブ」に引き上げたことを受け、利回りは低下しました。

コロンビアでは、消費者物価指数が中央銀行のターゲットレンジの下限近くで引き続き推移していることが好感され、利回りは低下しました。

一方、中国では、中国人民銀行が2007年12月以来、2年10ヶ月ぶりに利上げを決定したことを受け、利回りは大きく上昇しました。

タイでは、自国通貨高の抑制を目的に外国人の国債投資に対する源泉課税措置が発表されたことなどを受け、利回りは上昇しました。月末にタイ中銀が利上げの可能性を示唆したことも、利回りの上昇要因となりました。

また、政策金利の引き上げが決定されたチリにおいても、利回りは上昇しました。

* JPモルガンが公表するJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットの利回り

* 上記国債利回りは、新興国債券ファンドの保有上位に準じて表示しています。

当日の基準価額算出に用いられる債券価格は、前々日の海外市場の引値が適用されます。上記海外市場の利回りにおいて日本の営業日に応答する海外市場が休日の場合、その前日の指数を提示しています。

上記は過去の実績であり将来の運用成果等を予測あるいは保証するものではありません。

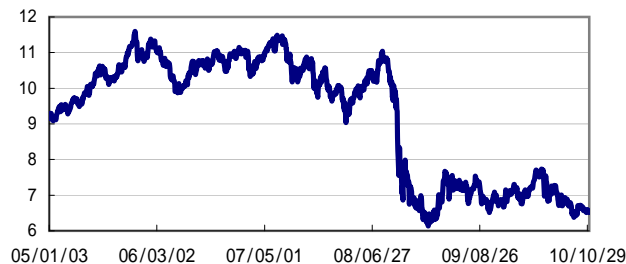
当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

当月の市場動向 【為替】

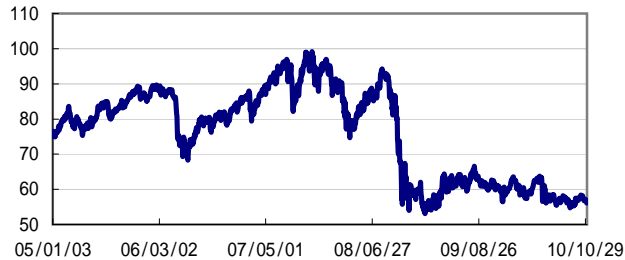
【ブラジルレアル(対円)】



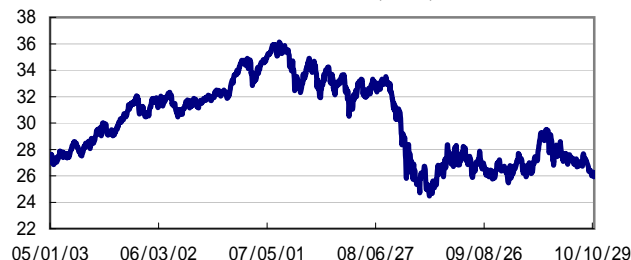
【メキシコペソ(対円)】



【トルコリラ(対円)】



【マレーシアリングgit(対円)】



【インドネシアルピア(対円)】



【ハンガリーフォリント(対円)】



(100通貨単位)

* Bloombergが公表するニューヨーク外国為替市場の終値(対円)。
* 上記対円為替レートは、新興国債券ファンドの保有上位に準じて表示しています。

【各国対円為替レート】

	2010/9/30	2010/10/29	騰落率
ブラジルレアル	49.44	47.26	-4.41%
メキシコペソ	6.63	6.51	-1.81%
トルコリラ	57.77	56.10	-2.89%
マレーシアリングgit	27.05	25.92	-4.18%
インドネシアルピア	0.94	0.90	-4.26%
ハンガリーフォリント	0.41	0.41	0.00%
ポーランドズロチ	28.73	28.26	-1.64%
コロンビアペソ	0.46	0.44	-4.35%
タイバーツ	2.75	2.69	-2.18%
エジプトポンド	14.64	13.92	-4.92%
米ドル	83.53	80.39	-3.76%
ユーロ	113.88	112.13	-1.54%

【新興国為替市場】

為替市場では、円が全ての主要通貨に対して上昇する展開となりました。9月の介入による円安の反動、通貨安競争回避の動きによる介入観測の後退、米国の追加金融緩和観測等が背景にありました。日銀の包括的な追加金融緩和の影響は限定的となりました。また、米国の追加金融緩和観測の進展から、米ドルは主要通貨に対して下落しました。一方、ユーロ、ポーランドズロチ、英ポンド等の欧州通貨は政府債務懸念の緩和や、ドイツの景気回復の進展および欧州全般への波及期待などから、堅調に推移しました。

新興市場通貨については、ハンガリーフォリントを除き、対円ではほぼ全面的に下落する展開となりました。

ブラジルレアルは、ブラジル政府が急激なレアル高の抑制を目的に、海外投資家のブラジル債券投資に課税する金融取引税を2度にわたり引き上げたことから、レアル安・円高が進行しました。

コロンビアでも、サントス大統領が通貨ペソの上昇が同国経済に及ぼす影響への対策を発表する意向を表明したことなどから、ペソ売りが進みました。

一方、ハンガリーフォリントは、鋳工業生産が好調だったことや貿易黒字額が前月から大幅に増加したことなどが下支えとなり、対円で前月末に比べて小幅ながら上昇しました。

上記は過去の実績であり将来の運用成果等を予測あるいは保証するものではありません。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の正確性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

【用語の解説（アイウエオ順）】

用語	解説
格付け	格付機関は、債券を発行する国や企業等が償還までに元本及び利息を支払うことができる信用力を測り、「格付け」として公表しています。「格付け」は信用力の高い順に、AAA、AA、A、BBB、BB・・・といった具合に、簡単な記号を用いて表されます。BBB格以上の債券を「投資適格債」、BB以下の債券を「投機的格付債」と呼びます。
為替ヘッジ	外貨建て資産を円に換算する場合、為替変動によって資産が増減します。この資産の増減を回避する手段を「為替ヘッジ」といいます。一定の為替レートで外貨と円貨を交換する契約を結ぶことで、為替変動によるリスクを回避します。為替ヘッジにより、外貨が円に対して下落(円高)時の為替差損を回避できますが、外貨が円に対して上昇(円安)時の為替差益を得ることもなくなります。なお、当ファンドは為替ヘッジを行いません。
基準価額	純資産総額をその時の受益権総口数で除した1口当たり(当ファンドの場合)の価額をいいます。なお、便宜上1万口当たりに換算した価額で表示されることがあります。基準価額は、組入れる有価証券の値動きや為替相場の動きなどにより日々変動します。
クーポン	債券の種類には、利払いのある債券と、利払いのない債券があります。利払いのある債券を利付債といい、投資家は一定期間毎に利子(クーポン)を受け取ります。債券の額面金額に対する利子(クーポン)の割合をクーポン・レートといいます。一方、利払いのない債券を割引債といい、額面価格より低い価格で発行されます。
純資産総額	信託財産に属する資産を法令及び社団法人投資信託協会規則にしたがって時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額をいいます。
信託報酬	受益者が信託財産から間接的に負担する費用のひとつです。委託会社(投資顧問会社、投資助言会社へ支払う投資顧問報酬を含む。)、販売会社、受託会社がそれぞれの業務に対する報酬として受取るもので、ファンド毎に信託報酬の率が信託約款によって決められています。
騰落率	ある一定期間の上昇率もしくは下落率のことをいいます。
デュレーション	債券の将来得られるキャッシュフローに基づく、実質的な平均残存期間や金利感応度を意味するものです。通常、この数値が大きいほど金利が変化したときの債券価格への影響が大きくなります。
ポートフォリオ	複数の投資対象を組み合わせたものを「ポートフォリオ」といいます。ポートフォリオでは、個別の投資対象の収益の総和を最大化するだけでなく、投資全体のリスクを調整しながら収益を獲得していくことを目指します。
分配金	ファンドの計算期間終了後に受益者に支払われるファンドの収益金です。分配金は、分配方針に基づいて毎決算時に委託会社が決定します。なお、委託会社の判断により決算時に分配を行わない場合もあります。また、追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「特別分配金」の区分があります。
利回り	債券の利回りといえば、通常、債券の「最終利回り」のことを指します。「最終利回り」とは、債券を償還期限まで保有したと仮定した場合の、投資元本に対する収益率を意味します。最終利回りの算出においては、毎年受け取ることのできる利子(クーポン)の他に、償還時に受け取る額面価格と、購入価格の差額(償還差損益)を考慮します。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものはありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

<当ファンドについてご確認いただきたい重要なこと> 当ファンドのお申し込みをご検討いただく際の重要なお知らせです。よくお読みください。

投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主に外貨建ての債券を実質的な投資対象としますので、組入債券の価格の下落や、組入債券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。
実質的に外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動により損失を被ることがあります。
ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

基準価額を変動させるいろいろなリスクがあります。

当ファンドの基準価額を変動させる要因としては、「為替変動リスク」、「金利変動リスク」、「信用リスク」や「カントリーリスク」等があります。
詳しくは、当資料および投資信託説明書(交付目論見書)の「当ファンドのリスクと留意点」をご覧ください。

分配金が支払われないことがあります。

毎月の分配において、分配原資が少額の場合や基準価額が下落した場合には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

その他重要な事項に関しては、投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されていますので、よくお読みください。

<当ファンドのリスクと留意点> 当ファンドの基準価額を下落させることがある、いろいろなリスクを理解して慎重に投資をご判断下さい。
当ファンドが投資信託証券への投資を通じて組入れている外貨建て債券の値動きおよび為替変動により、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被ったり、元本を割り込む可能性があります。当ファンドの主なリスクおよび留意点は下記のとおりです。

為替変動リスク(円高になると、基準価額が下がるリスク)

一般的に外国為替相場が円高となった場合には、ファンドが保有する外貨建資産に為替差損(円換算した評価額が減少すること)が発生することにより、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

金利変動リスク(金利が上がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に債券の価格は、金利が上昇した場合には下落し、金利が低下した場合には上昇します。投資対象とする国・地域の金利が上昇し、保有する債券の価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク(信用・格付が下がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に公社債、コマーシャル・ペーパーおよび短期金融商品のデフォルト(元利金支払いの不履行または遅延)、有価証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化およびこれらに関する外部評価の変化等があった場合には、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

カントリーリスク(新興国に投資するリスク)

新興国の有価証券市場は、先進国の市場と比較して市場規模が小さく、相対的に流動性の低い市場が含まれます。また、法制度・会計基準等が先進国と異なる場合や、情報開示規制・決済システム等が未整備である場合があります。これらの要因により、新興国の有価証券は、先進国の有価証券と比較して、価格変動が大きくなる場合があります。また、政治・経済情勢の変化、通貨または資本規制等の投資機会に影響を与える規制が発動された場合には、当ファンドの投資目標に沿った運用が困難となる場合や基準価額が大幅に変動または下落する可能性があります。

デリバティブ活用のリスク

投資対象とする投資信託証券の運用において、デリバティブ(金融派生商品)を活用した場合、デリバティブの価格は、市場動向や環境変化によって変動します。そのため、デリバティブの価格変動が基準価額の変動に影響を与える可能性があります。

資金流出に伴う留意点

解約代金の支払資金を手当するために保有証券を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や流動性等の状況によっては基準価額が大きく下落する可能性があります。また、保有証券の売却代金回収までの期間、一時的に当ファンドで資金借入を行うことによって当ファンドの解約代金の支払いに対応する場合、借入金利は当ファンドが負担することになります。

収益分配に関する留意点

ファンドの収益分配金は、収益分配方針に基づいて毎決算期に委託会社が決定します。当ファンドは、毎月の収益分配を目指しますが、これにより一定水準の収益分配金の支払いを保証するものではありません。なお、委託会社の判断により、決算時に収益分配を行わない場合もあります。

その他の留意点

当初設定および償還前の一定期間、大量の追加設定または解約による資金動向の急変時、急激な市況変動が発生もしくは予想されるときは、ファンドの投資の基本方針にしたがった運用ができない場合があります。

当資料は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

ファンドの概要について

ファンド名	LM・現地通貨建てエマージング債券ファンド	商品分類: 追加型投信 / 海外 / 債券
主な投資対象	投資信託証券: アイルランド籍投資法人 レッグ・メイソン・インスティテューショナル・ファンズ・ビーエルシー ウェスタン・アセット・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド(米ドル)クラスJ投資証券 主に新興国の発行体による現地通貨建ての公社債に投資します。 親投資信託 LM・米国短期投資適格債マザーファンド受益証券 主として、米国の国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券等に投資します。	
信託期間	原則として無期限	
クローズド期間	なし	
信託設定日	平成20年3月27日	
決算日・分配	決算日(原則として毎月8日、休業日の場合は翌営業日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。第1回目の決算日は、平成20年7月8日です。	
お申込日	原則として毎営業日(ダブリンの銀行の休業日またはニューヨークの銀行の休業日の場合を除く)の午後3時まで受付可。 取得申込代金は、取扱販売会社が定める方法によりお支払いください。 (注) 取扱販売会社によって受付時間が異なる場合がありますので、詳細は取扱販売会社にお問合せください。	
お申込価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額	
お申込単位	<自動けいぞく投資コース> 取扱販売会社が別途定める単位、<一般コース> 取扱販売会社が別途定める単位 お申込取扱場所によっては、どちらか一方のみの取扱となる場合があります。取扱販売会社までお問合せください。 自動けいぞく投資コースを選択した場合でも、定期的な収益分配金の引出しを希望する場合は、「定期引出契約」を販売会社と締結することにより、収益分配金の再投資を行わず、収益分配金を指定口座において受取ることが可能となる場合があります。(詳細は販売会社にお問合せください)。	
解約	解約申込は、原則として毎営業日(ダブリンの銀行の休業日またはニューヨークの銀行の休業日の場合を除く)の午後3時まで受け付けます。解約代金の支払日は解約申込受付日から起算して5営業日目に降とします。	
解約価額	解約申込受付日の翌営業日の基準価額	
課税上の取扱い	課税上は株式投資信託として取扱われます。 原則として、収益分配金の普通分配金ならびにご換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。 税法等が改正された場合には、内容が変更になることがあります。	
お申込場所	取扱販売会社までお問合せください。	

ファンドの手数料について

お申込手数料(お申込時)	お申込手数料(1万口当たり、消費税等相当額を含む)は、取得申込受付日の翌営業日の基準価額に、手数料率を乗じて得た額とします。手数料率は、3.675%(税抜3.500%)を上限として販売会社毎に定めた率とします。ただし、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合は、無手数料とします。お申込手数料につきましては、取扱販売会社にお問合せください。
信託報酬(保有期間中)	ファンドの純資産総額に対し年率1.575%(税抜1.50%)の率を乗じて得た額とします。
その他の費用(保有期間中)	信託事務等に要する諸費用(監査費用、印刷等費用、受益権の管理事務費用等) 有価証券等の売買の際に発生する費用 (注)組入れ外国投資証券の取得・換金については、通常、取引費用はかかりませんが、一度に大量の取得または換金の申込みがあった場合、取引コストを補いファンド資産を保護するため、投資対象ファンドの投資顧問会社の判断により取得額または換金額の2%を上限とする額がファンド資産に留保される場合があります。 資産を外国で保管する場合の費用等 上記は、日々の信託財産の純資産総額に年0.05%の率を乗じて得た金額の合計額を上限とし、委託会社が算出する金額を、上記および につきましては実費として、当ファンドの受益者に間接的にご負担いただけます。また、上記のほか、組入れ投資信託証券において上記に類する費用が発生した場合、組入れ投資信託証券の信託財産から当該費用が支弁されるため、間接的に当ファンドの受益者の負担となります。なお、その他の費用については、定時に見直される部分があり、また一部は売買条件等により異なるため、当該費用および合計額(上限額等を含む)を表示することができません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「費用および税金等」をご覧ください。 組入れ外国投資証券において、管理事務、保管受託等の報酬(純資産総額に対して最大年率0.075%)がファンドから支弁されます。
換金[解約]手数料(ご換金時)	当ファンドには換金(解約)手数料はありません。
信託財産留保額(ご換金時)	当ファンドには信託財産留保額はありません。

(注)当ファンドの手数料等の合計額については、ご投資家の皆様当ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

当資料は、レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

< 委託会社、その他の関係法人の概況 >

- 委託会社：** レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（信託財産の運用指図等を行います。）
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号 加入協会： 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会
- 受託会社：** 三菱UFJ信託銀行株式会社（信託財産の保管・管理業務等を行います。）
- 投資顧問会社：** ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー（在 米国）（委託会社から運用の指図に関する権限の委託を受け、当ファンドが投資対象とする「LM・米国短期投資適格債マザーファンド」の運用指図を行います。）
- 取扱販売会社：**（募集の取扱い、一部解約実行の請求の受付、収益分配金の再投資、収益分配金・償還金・一部解約金の支払い等を行います。）
株式会社京都銀行 登録金融機関
登録番号： 近畿財務局長(登金)第10号
加入協会： 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

取扱販売会社の照会先 レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社 <http://www.leggmason.co.jp> 電話(03)5219-5943

当資料は、レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。当資料に記載されている投資判断には、非公開情報に基づくものではありません。投資信託は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本及び利息の支払いの保証はありません。証券会社以外で投資信託をご購入された場合は、投資者保護基金の支払いの対象にはなりません。投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。